

分野別に見た雑誌出版の動向

－発行銘柄数・部数の変遷と電子化の現状－

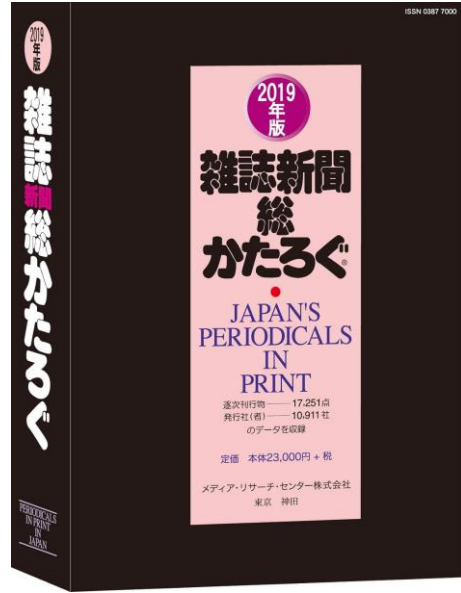
久留米大学文学部情報社会学科
森岡桜子（220AD17）

1. 目的と方法

- 1) 目的：日本の雑誌出版の変遷を分野別に明らかにする
方法：『出版指標年報 1998～2022』の統計情報を集計し、分析する

- 2) 目的：日本の雑誌の電子化の現状を分野別に明らかにする
方法：『出版年鑑 2018』収録雑誌をfujisan.co.jpで検索し、結果を集計し、分析する

2. 雑誌の概念と範囲



『雑誌新聞総かたろぐ』

1979-2019

メディア・リサーチ・センター
13,525点 (2019)

学術雑誌、紀要、同人誌、短歌・俳句
の同好誌含む

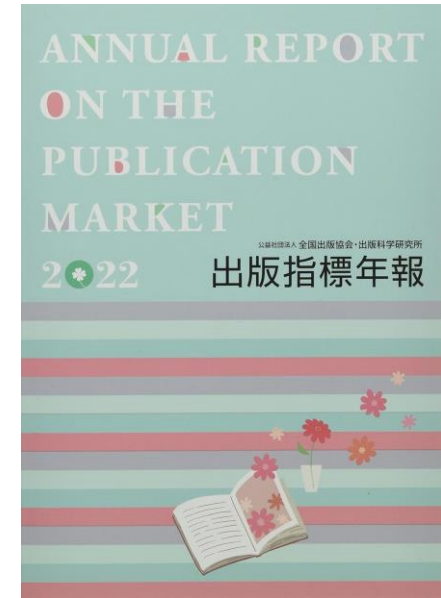


『出版年鑑』

1951-2018

出版ニュース社
3,480点 (2018)

普通一般に市販を目的
として刊行されている
雑誌



『出版指標年報』

1977-

全国出版協会出版科学研究所
2,897点 (2018)

コミック誌・コミック本・ムック
(mook) や分冊百科・付録・パズル
誌含む

富士山マガジンサービス

取扱い雑誌数 **10,000**誌以上

デジタル雑誌 **2,500**誌以上

日本最大級の雑誌オンライン書店



※定期購読のイメージ画像

📖 最新号を試し読み

送料無料で毎号お手元にお届けいたします!

定期購読の特典

定期購読なら

最大 **8%OFF**

1,117円/冊

定期購読のお申込み・予約

お申込みまでのSTEP

STEP1

雑誌形式を選択

STEP2

支払い方法を選択

STEP3~

詳細情報を選択

STEP4以降で選択可能なもの

- 開始号の選択
- プレゼントの選択

※選べないプランもございます

STEP1 雑誌の形式を選択

今すぐ使える500円割引 >

紙版

1,117円~(税込)/冊

最大
8%
OFF

デジタル版

最新号:968円(税込)



◆ 雑誌の定義

定期的に号を追って刊行される仮綴(かりと)じ、冊子形態の出版物。種々の記事・記録を一定の編集方針のもとに集めて構成したものを原型とし、挿絵、写真、漫画などが加わるものが多い。（日本大百科全書ニッポニカ）

- ◆ 雑誌の概念は、あいまいで、雑誌の範囲は、商業出版物と非商業出版物（紀要など）にまたがるため、雑誌の出版状況を正確に把握することは困難

➔ 本稿では『出版年鑑』『出版指標年報』で雑誌として収録されているものを雑誌として扱う

3. 雑誌産業の現状



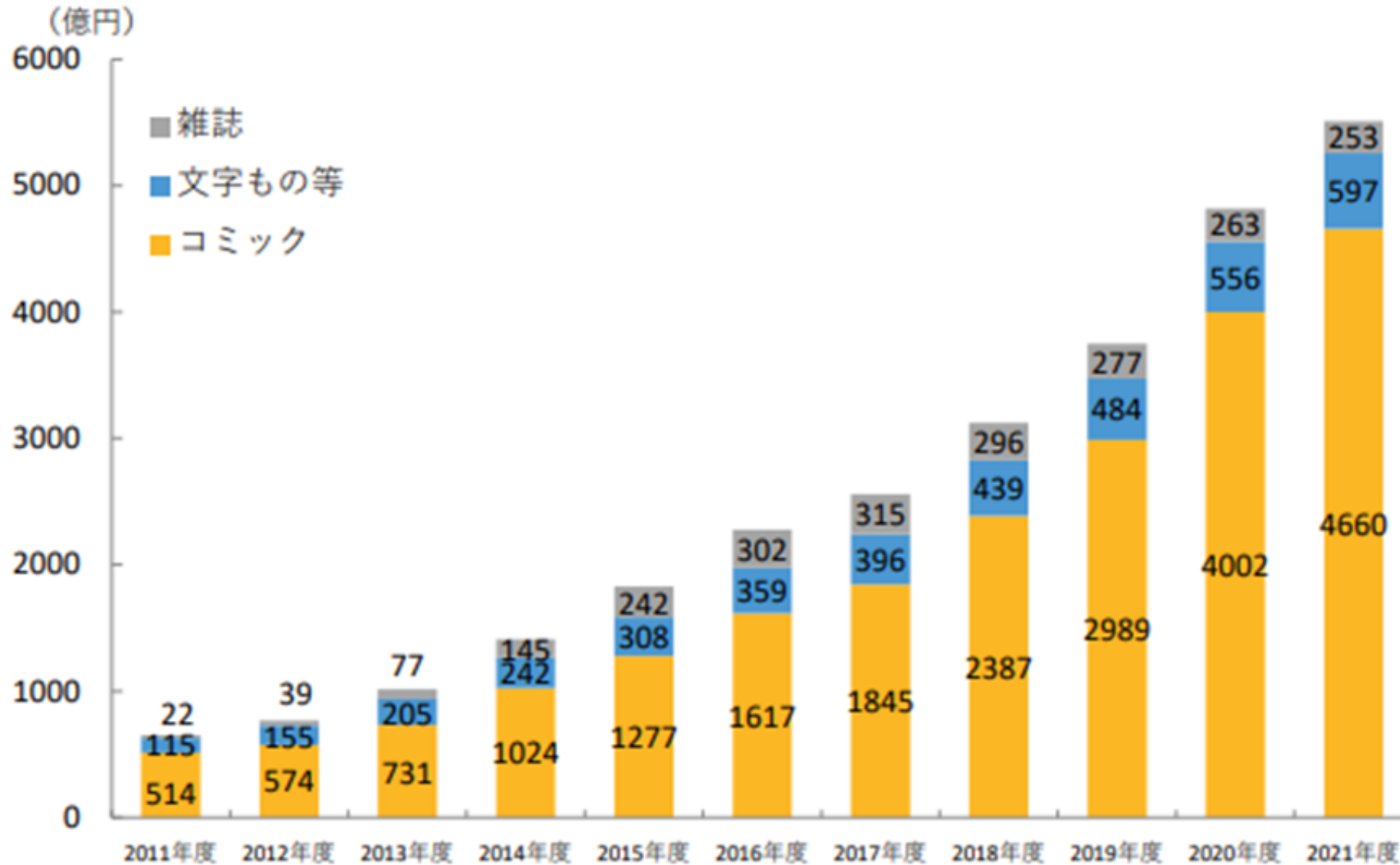
『ViVi』 1983- 講談社

(2002年度 1部あたりの費用)
 制作費 700円 < 定価 600円 + 広告代

(2001~2002年度収入における雑誌の比率)

講談社	81.5%
小学館	76.5%
集英社	85.1%

電子書籍市場規模のジャンル別変遷



(典拠: 落合早苗・インプレス総合研究所 (2022)『電子書籍ビジネス調査報告書 2022』インプレス)

1997 雑誌の実売総金額が減少し始める

1998 雑誌の総発行部数が減少し始める

2017 出版社の収益構造が雑誌主導から“書高雑低”へ転換
(実売総金額のピークから20年後)

2018 電子雑誌の市場が縮小し始める
(電子書籍市場はコミックの牽引力により増大)

(典拠：『電子書籍ビジネス調査報告書 2021』落合早苗, インプレス
総合研究所 インプレス, 2021.8
『出版年鑑 2018』出版年鑑編集部 出版ニュース社 2018)

4. 雑誌のメディア特性

「雑誌の第1のメディアとしての特性はセグメント性である。セグメント性とは読者を性別、年齢、職業、興味関心などによって細かく限定することを言う。雑誌の特徴としてその多様性が指摘されるのはセグメント化によるものである」

(典拠：川井良介（1999）「雑誌のメディア特性」『山梨英和短期大学紀要』
33 pp.96-68)



『週刊平凡パンチ』
1964-1988
マガジンハウス

雑誌のセグメント化が始まる



『an an』 1970- マガジンハウス

女性雑誌のセグメント化が始まる



『nonno』
1971-
集英社

女性雑誌のセグメント化が始まる

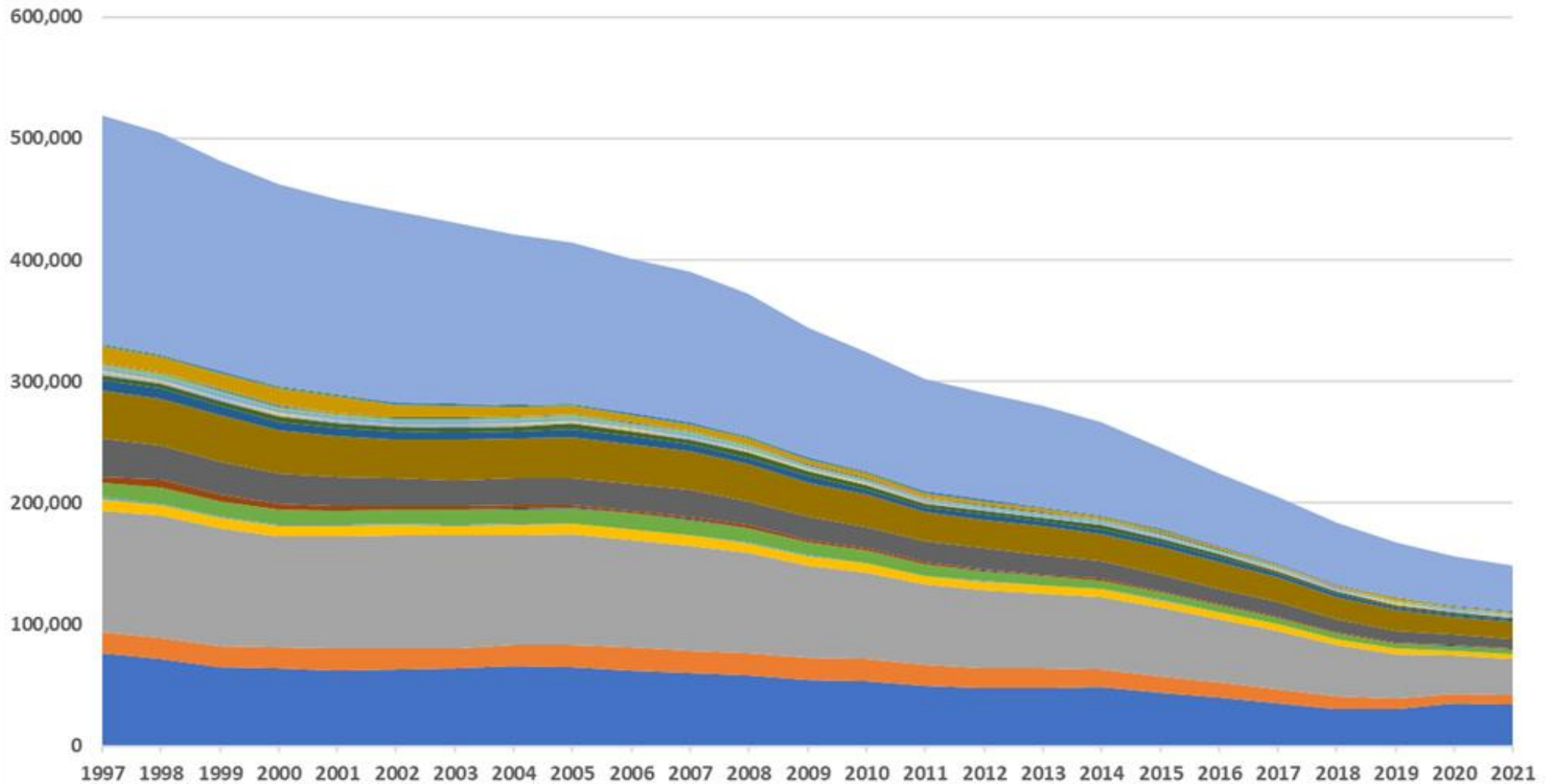
- ◆ 雑誌のメディア特性はセグメント性
- ◆ セグメントの基準は性別と年齢
- ◆ 雑誌は、特定の関心領域を持つ読者層に支えられながらつねに時代の変化を反映するメディア

(典拠：川井良介（1999）「雑誌のメディア特性」 『山梨英和短期大学紀要』
33 pp.96-68)

➡ 雑誌のセグメント性というメディア特性から、雑誌出版の動向を分野別に調査することには意義が認められる

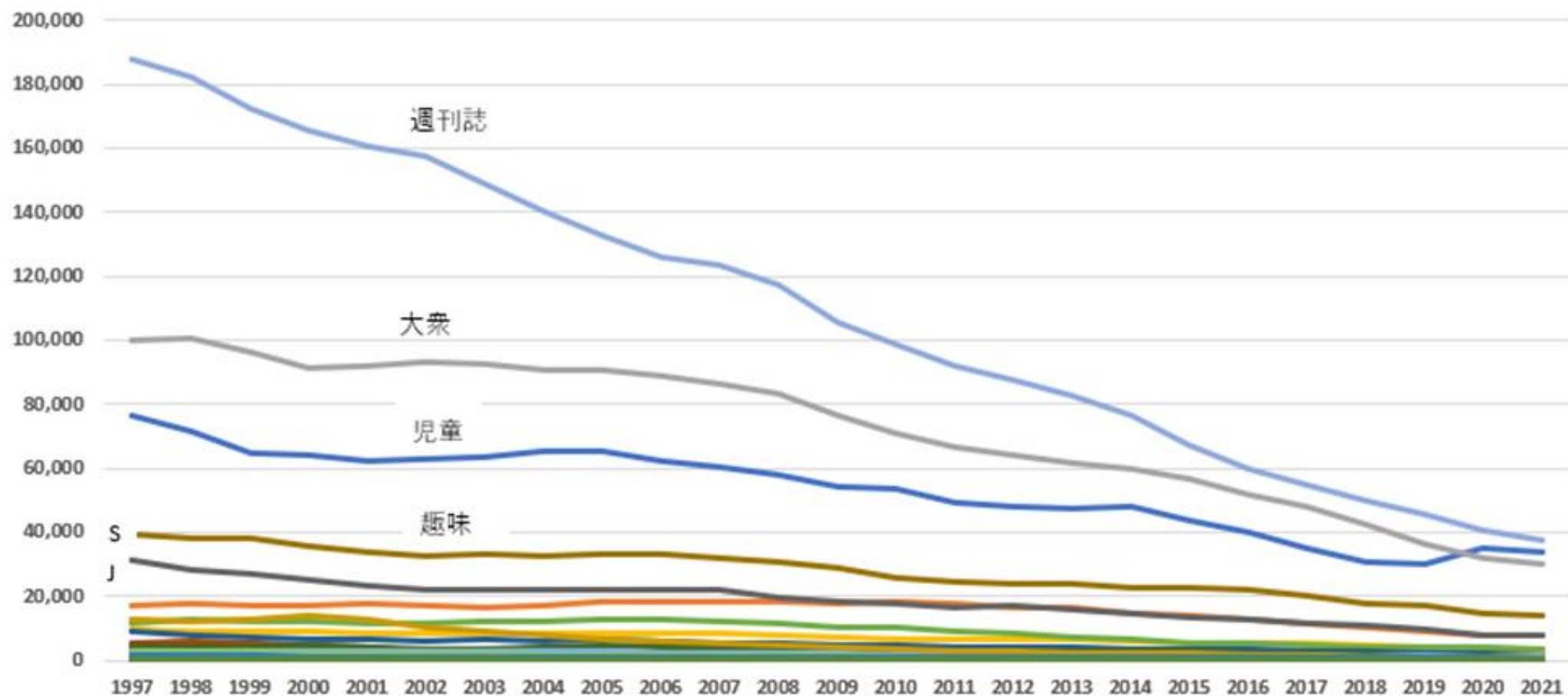
5. 分野別に見た雑誌出版の変遷

発行部数の変化（1997～2021）



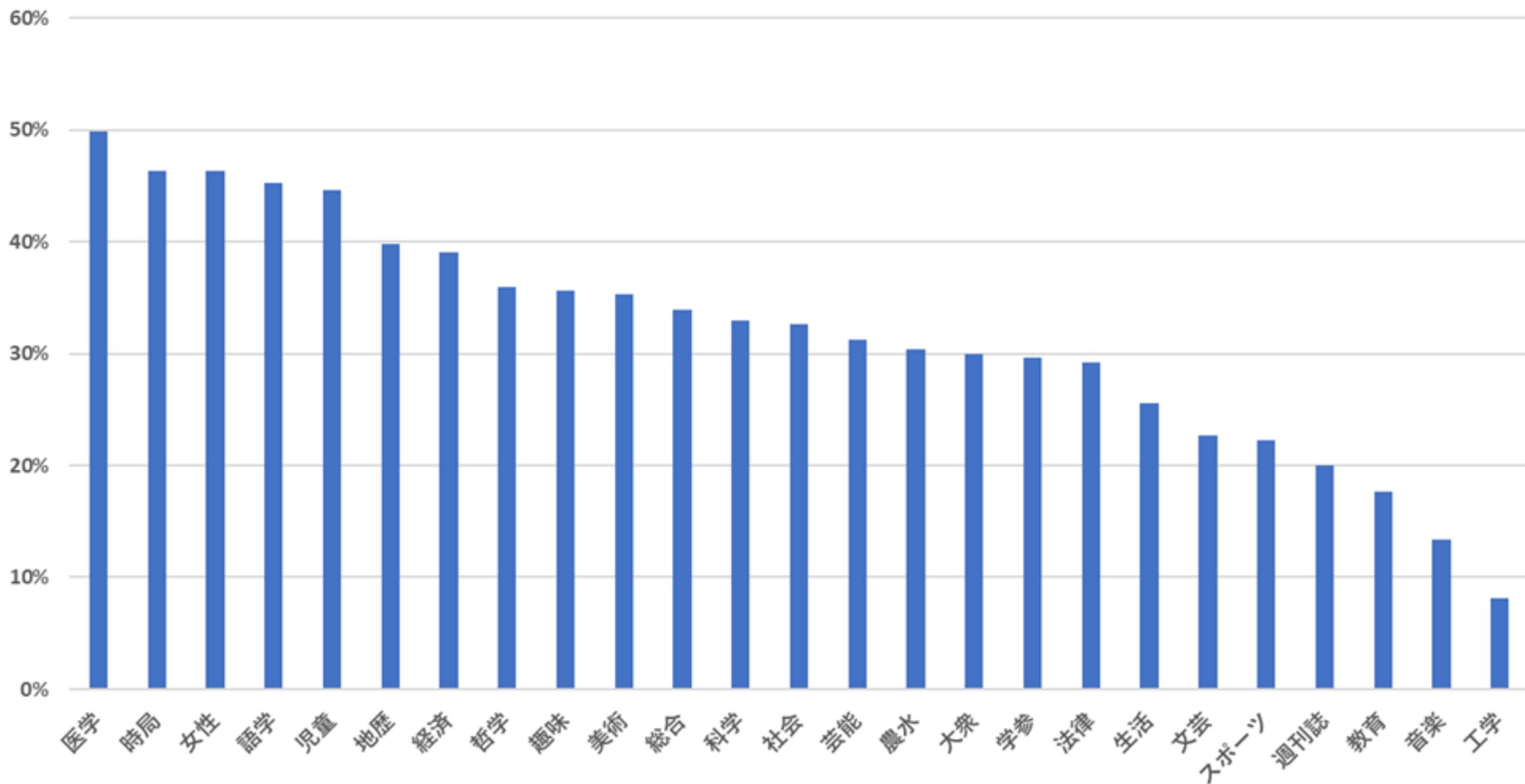
- | | | | | | | | | |
|------|--------|------|------|------|------|-------|------|------|
| ■ 児童 | ■ 女性 | ■ 大衆 | ■ 総合 | ■ 文芸 | ■ 芸能 | ■ 美術 | ■ 音楽 | ■ 生活 |
| ■ 趣味 | ■ スポーツ | ■ 経済 | ■ 社会 | ■ 時局 | ■ 哲学 | ■ 学参 | ■ 語学 | ■ 教育 |
| ■ 地歴 | ■ 法律 | ■ 科学 | ■ 工学 | ■ 医学 | ■ 農水 | ■ 週刊誌 | | |

発行部数の変化（1997～2021）

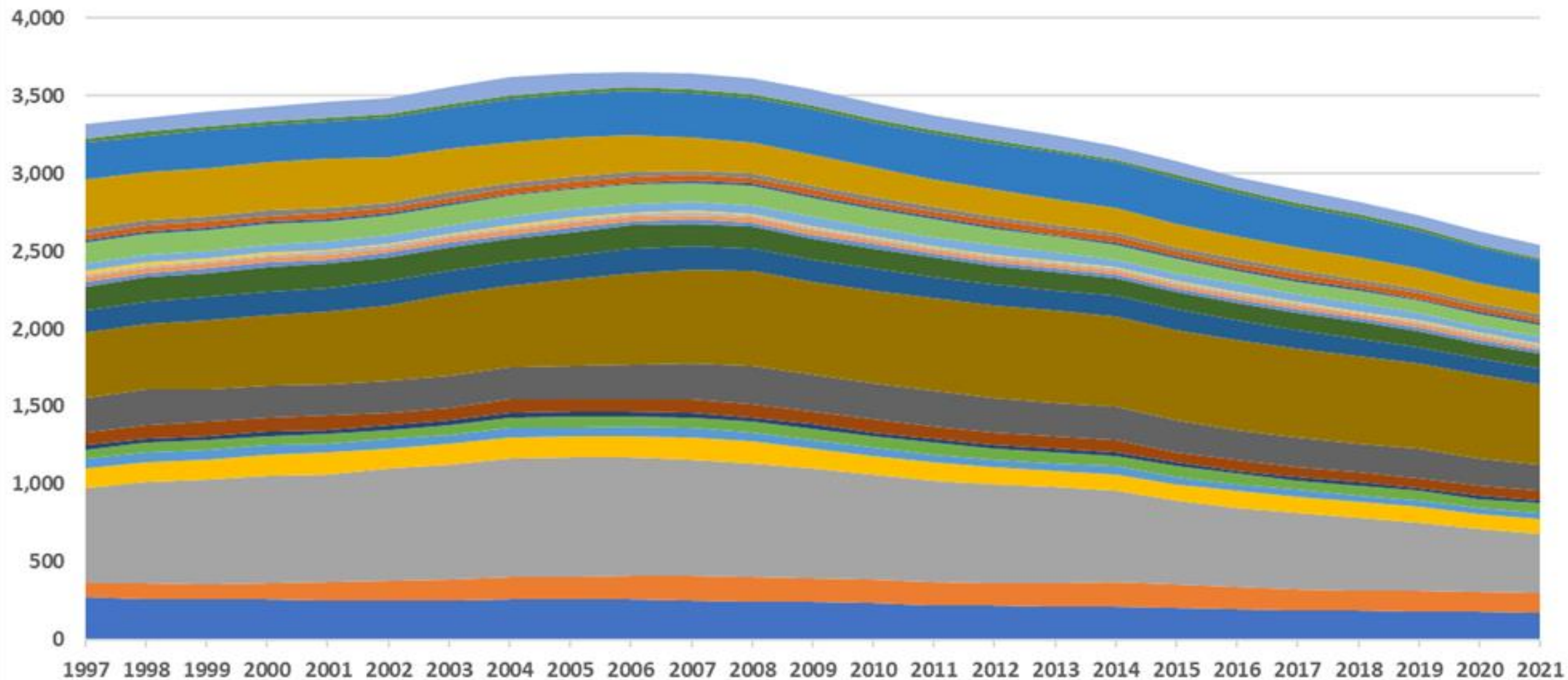


- | | | | | | | | | |
|------|--------|------|------|------|------|-------|------|------|
| — 児童 | — 女性 | — 大衆 | — 総合 | — 文芸 | — 芸能 | — 美術 | — 音楽 | — 生活 |
| — 趣味 | — スポーツ | — 経済 | — 社会 | — 時局 | — 哲学 | — 学参 | — 語学 | — 教育 |
| — 地歴 | — 法律 | — 科学 | — 工学 | — 医学 | — 農水 | — 週刊誌 | | |

発行部数の分野別減少率（1997～2021）

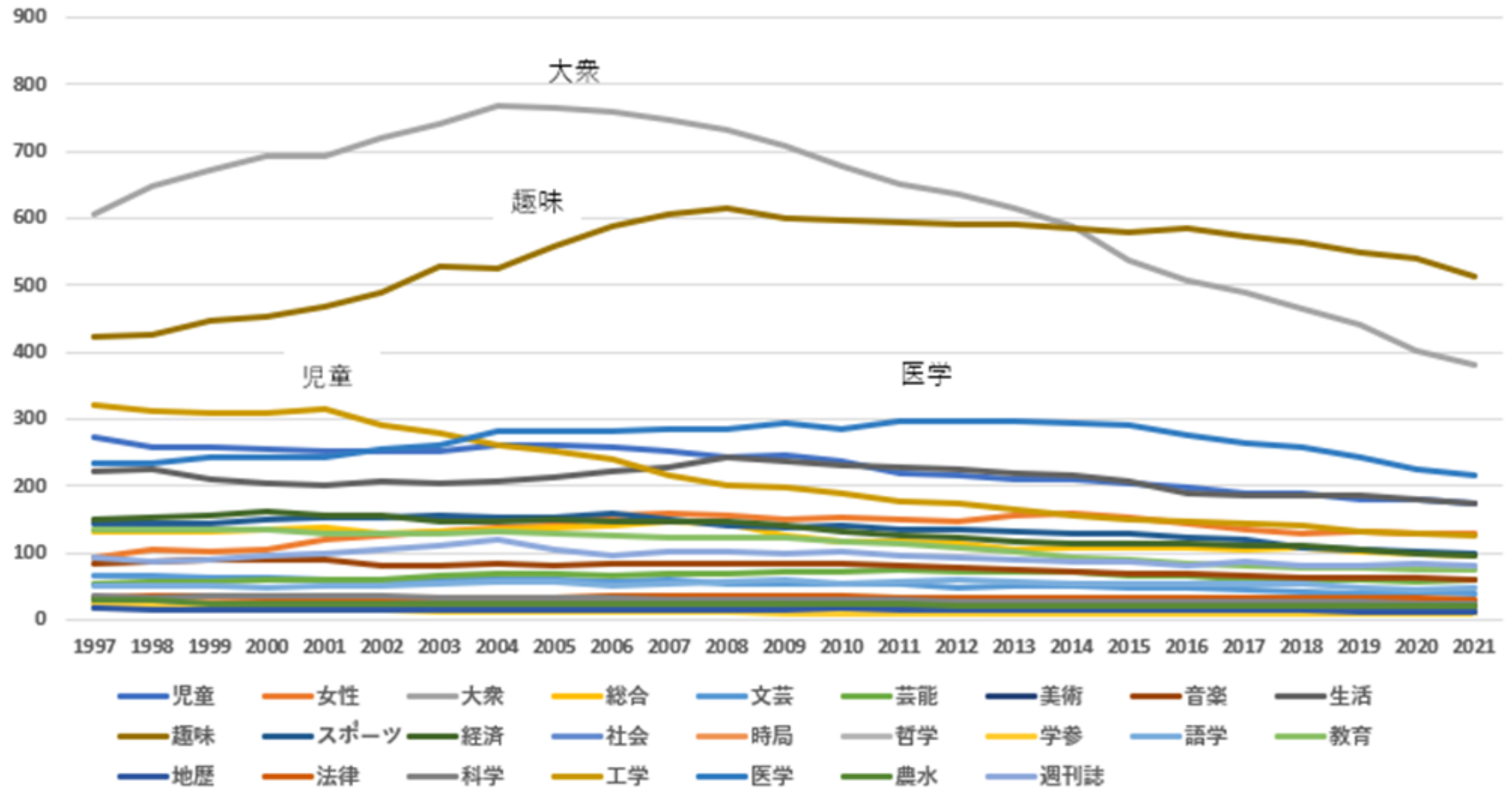


発行銘柄数の変化（1997～2021）

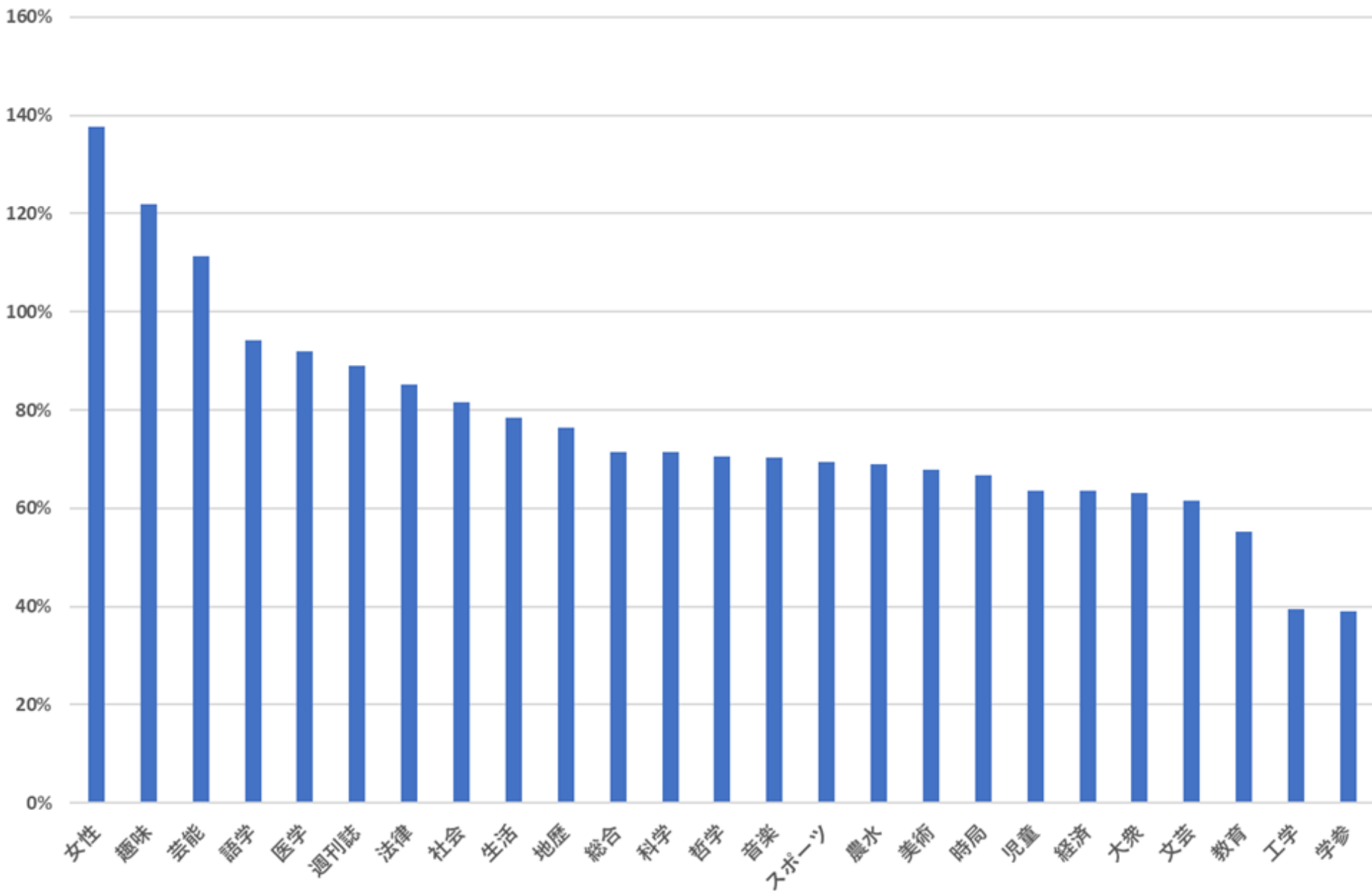


- 児童
- 女性
- 大衆
- 総合
- 文芸
- 芸能
- 美術
- 音楽
- 生活
- 趣味
- スポーツ
- 経済
- 社会
- 時局
- 哲学
- 学参
- 語学
- 教育
- 地歴
- 法律
- 科学
- 工学
- 医学
- 農水
- 週刊誌

発行銘柄数の変化（1997～2021）



発行銘柄数の分野別減少率（1997～2021）



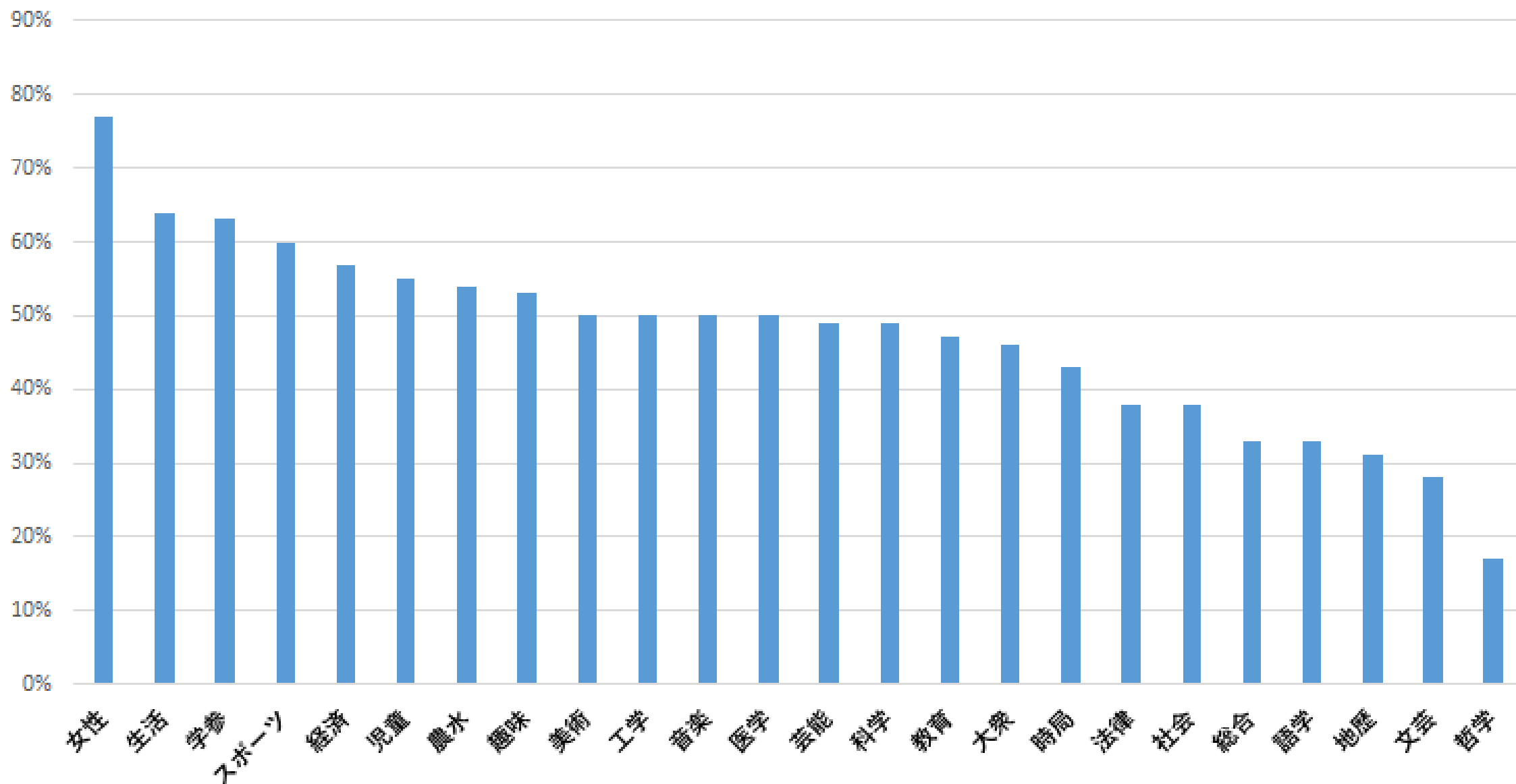
雑誌発行部数・銘柄（タイトル）数の変遷

- ◆ 1997～2021の25年間で発行部数（29%）が銘柄数（76%）の2倍以上のスピードで縮小
- ◆ 週刊誌・大衆・児童・趣味の発行部数減少が全体に影響大
- ◆ 銘柄数は2006まで増大（創刊）、2007から減少
- ◆ 1997～2021の25年間で銘柄数が増加した分野は、女性（138%）、趣味（122%）、芸能（111%）
- ◆ 週刊誌の銘柄数は少ない（雑誌全体の2.8%→3.2%）が、発行部数は25年間通して1位（雑誌全体の36%→25%）

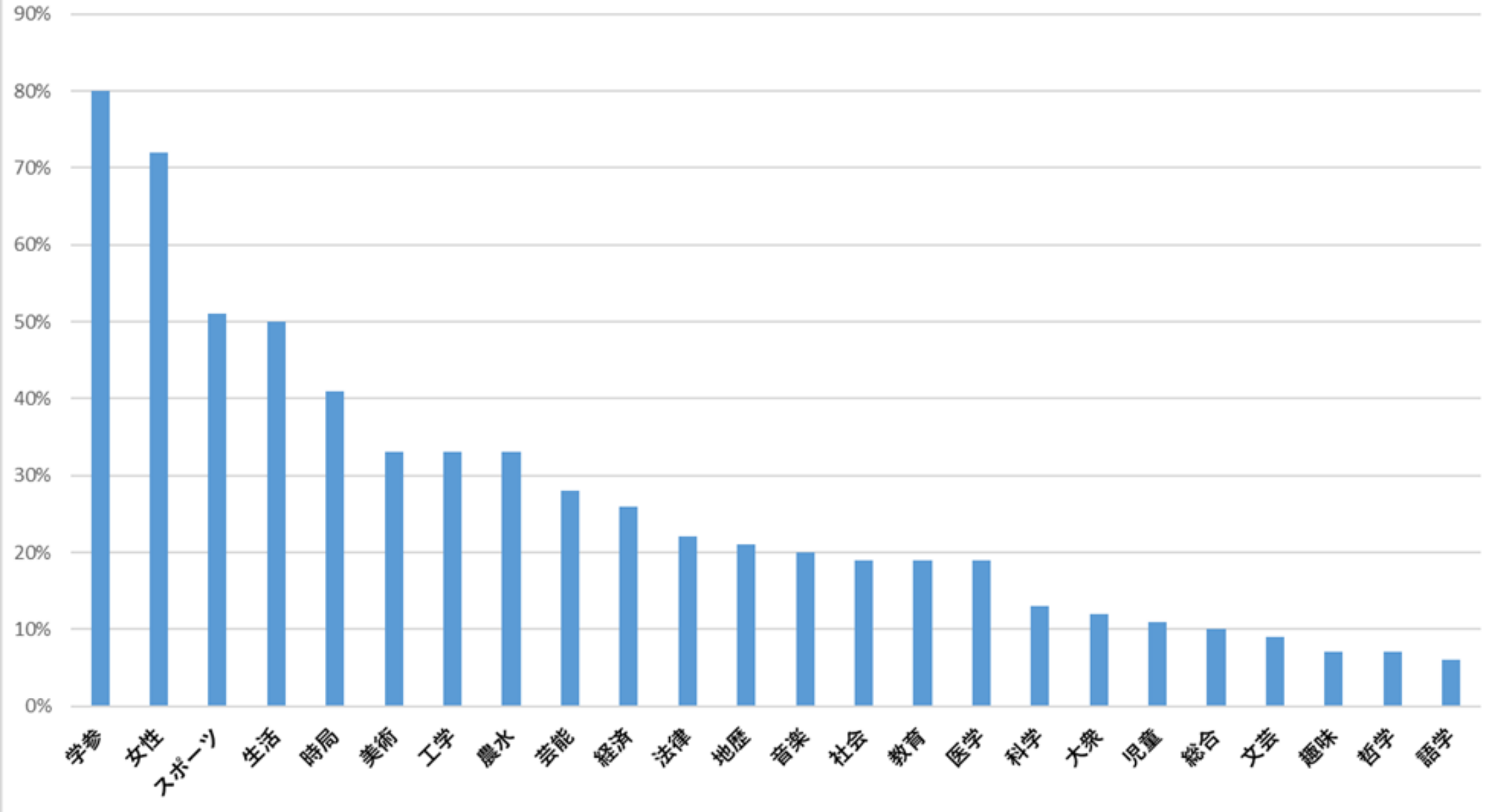
（典拠：『出版指標年報』1998～2022）

6. 分野別に見た雑誌電子化の現状

『出版年鑑 2018』に対するfujisan.co.jpの掲載率（分野別）



紙媒体雑誌の電子雑誌同時刊行率（分野別）



- ◆ 『出版年鑑2018』収録雑誌3473点（紙媒体）の中で fujisan.co.jpにも掲載されていた銘柄は1691点（49%）
- ◆ fujisan.co.jpに掲載された1691点の雑誌の中で電子媒体でも入手可能な銘柄は453点（27%）
- ◆ 学参、女性、生活、スポーツは、fujisan.co.jpへの掲載率（60%以上）と電子雑誌同時刊行率（50%以上）が高い
- ◆ 哲学、語学、文芸の各分野は、fujisan.co.jpへの掲載率（33%以下）と電子雑誌同時刊行率（9%以下）が低い

（典拠：『出版年鑑』2018、『出版指標年報』2022、fujisan.co.jp）
（調査期間：2023年1月10日～8月30日）

7. 結論

雑誌産業・出版の変遷

1997 実売総金額が減少し始める

1998 発行総部数が減少し始める

↓ (10年)

2007 発行総銘柄（タイトル）数が減少し始める

↓ (10年)

2017 出版産業の収益構造が雑誌上位から書高雑低に転化する

2018 電子雑誌の市場が縮小し始める

1997～2021の変化が特徴的な分野

週刊誌

銘柄数は少ないが、部数は圧倒的に多い
全体の部数減少に最大の影響

大衆・児童

コミック誌、コミック本含む

部数多く、全体の部数減少に週刊誌に次いで大きな影響

女性・趣味・芸能

部数が減少する中でも活発な創刊により銘柄数は増加
とくに、「女性」は銘柄増加率が1位（138%）で、
電子雑誌同時発行率も1位（72%）

課題

- 1) 典拠資料（『出版年鑑』 『出版指標年報』 fujisan.co.jp）
によって収録誌数が同一ではない
- 2) fujisan.co.jpの収録誌数に対して紙17%、電子19%しか
調査していない
- 3) 大衆、女性、趣味、生活といった商業雑誌がほぼ全体を
占める分野については一定程度の妥当性があると言えるが、
工学、医学、科学、法律などの学術的領域については
典拠資料（『出版年鑑』 『出版指標年報』 fujisan.co.jp）
の収録範囲が部分的である



◆ 総銘柄数について

紙の雑誌だけでなく電子も含めた数と見なして良い
(紙がなく電子だけの雑誌は6タイトルのみ)

◆ 総発行部数について

紙以外に電子でも同時発行している雑誌は紙の発行部数しか見ていないため、紙+電子で見たら「女性」はもしかしたら銘柄数だけでなく発行部数でも増加しているかもしれない？

RECORDS

201505

A01
雑誌

エンタテインメント 女性誌
TV雑誌



A
雑誌

特別表紙
こちらです

B

C





COVER BEAUTY 浜辺美波 **キレイになるって面白い!** 羽生結弦 × CLAMP コラボ絵本「GIFT」出版記念カバー!

1 2024 980円 VOICE SPECIAL 増刊

VOICE VOICE

あがりが美容誌実売 No.1

信頼度No.1!

2023下半期VOCE ベストコスメ

2023下半期VOCE ベストコスメ

「キレイは自分で磨く」

羽生結弦 × CLAMP コラボ絵本「GIFT」出版記念カバー!

川上未結子 石井真穂 NEWS

みちよは、冬の赤メイク

2大特集 Cover Beauty & 大特集 田中みな実 2023年 ベストコスメ 発表!

美容のプロ80人が投票! 2023下半期「賢者」ベストコスメ

BAUM

エスラム

アルマーニ

美的

美的

明日の私をMAKEしよう

COVER BEAUTY 広瀬アリス

エリクシール 新ハリケアクリーム

発表! 美のプロ77人が選んだ名品だけ ベストコスメ 2023下半期

ももいろクローニZ ハマり美容 ウォンパジョンヨ 神ワザ仕込みテク

キレイになれる贈り物カタログ

MAQUIA

1 Jan. 2024 750円 増刊

亀梨和也 京本大我

美的

美的



